

平成 28 年 12 月 7 日
資金管理センター

特預金の使途における各施策の今後の進め方(案)

昨年 12 月から資金管理業務諮問委員会で審議いただいた特預金の使途について、平成 28 年 9 月 30 日開催の産構審・中環審合同会議(以下「合同会議」という。)において、下記の使途への出えんについて了承された。

平成 29 年度から特預金の出えん等が見込まれる各施策(下記 1. 3. 4. 5. 6.)についての今後の進め方を別紙のとおりとする。

1. 不法投棄・不適正保管対策への支援事業の拡充
2. 自動車リサイクル情報システムの刷新
3. 自動車リサイクル情報システムにおけるデータセンターの機能維持のための更新
4. 大規模災害への対応
5. 情報発信等の拡充
6. 再生資源等を活用した自動車に対する再資源化等預託金の割引

また、各施策における事業概要、実施計画及び特預金の出えん等の金額については、平成 29 年 1 月開催予定の資金管理業務諮問委員会において、あらためて審議いただく。

なお、特預金の使途として合同会議で了承された施策のうち、情報システムの刷新(上記 2.)については、平成 35 年度を目途に完了を予定しており、特預金の出えん等は平成 31 年度以降となる見込み。

以上